



命を守る「自転車教室」



本日6月1日(水)は、東警察署と地域の安全協会の方々を講師として招き、4年生を対象とした自転車教室を開催しました。

自転車は、子供たちにとって楽しくて便利な乗り物です。しかし自転車は軽車両という車の仲間で、決められた交通ルールを必ず守る必要があります。もし守らなければ、思わぬ事故を

引き起こす可能性があります。

自転車教室では、自転車の正しい乗り方を学び、事故にあわない・おこさないための交通ルールを学ぶことができました。自転車に乗るときは、帯西イエローの「きまりがわかり守る」の心をはたらかせ、帯西ブルーの「生命を大切に」の心を感じるようにしてほしいです。そして、安全に楽しく自転車に乗りましょう。

「やってみよう!自転車運転免許クイズ」正しいとおもうものに○、ルール違反には×をつけよう!

8問以上正解:合格、4~7問正解:もう一度おさらい、0~3問正解:もう一度交通ルールを覚えよう ※答えは下↓

Q1:自転車のベルを鳴らして歩行者を追い抜く Q2:ヘルメットをかぶってから自転車に乗る Q3:止まれの標識があっても、自転車はとまらなくてよい Q4:灯りのあるところでは、夜でも自転車のライトをつけなくてよい Q5:友達を自転車の後ろに乗せて家まで送った Q6:クイズをしながら自転車で並んで走った Q7:友達と自転車で競争した Q8:自転車は、自動車と同じ仲間

みんなのために働くプール掃除

今日は、6年生がプール清掃をしてくれました。1年間使わなかったプールには、汚泥が溜まり、すっかり姿を変えていました。しかし、子供たちはぬかるむプールに入ると、たわしでプールの壁面をゴシゴシこすったり、デッキブラシでプール床面をこすったりしていました。プール清掃はどの学校でも高学年の夏の伝統行事となっています。しかし、本校のプールは、一旦学校敷地から出て、道路を渡って移動しなければなりませんので、下級生は6年生がプール掃除をしていることすら知らないでしょう。今日は、下級生に安全に使ってもらう仕事を、帯西イエローの「働く喜びをもち、みんなのために役立つ」の心をはたらかせてみんなのために尽くす6年生の姿が光っていました。各学年で行う、プール開きが楽しみです。

